

一般教養セミナーⅠ（帝京大学）（２０１２年度）
ラーニング・ポートフォリオ評価 ルーブリック（採点指針）

項目 /評価基準	A 60～50点	B 49～30点	C 29～10点	D 9～0点
内容	授業やグループ活動の成果が十分に反映されたポートフォリオで、読み手にイメージを抱かせる。	授業やグループ活動の成果がある程度反映されたポートフォリオであるが、読み手にイメージを抱かせない。	授業やグループ活動の成果がほとんど反映されていないポートフォリオで、読み手にイメージを抱かせない。	授業やグループ活動の成果がほとんど反映されていない。いうえ、ポートフォリオとなっていない。
証拠資料	授業の到達目標が理解され、「リフレクション（振り返り）シート」で裏づけられている。	授業の到達目標がある程度理解され、「リフレクション（振り返り）シート」で裏づけられている。	授業の到達目標が理解されず、「リフレクション（振り返り）シート」で裏づけられていない。	ポートフォリオとしての証拠資料の裏づけが不十分である。
構成	コンセプト・マップを描いて、各単元の繋がりを自分の言葉でパラフレーズして物語風に記述している。	コンセプト・マップを描いて、各単元の繋がりを自分の言葉でパラフレーズしている。	コンセプト・マップを描いているが、各単元の繋がりが見られない。	コンセプト・マップも描かれず、各単元の繋がりも見られない。
文体	文章に一貫性があり、漢字などの間違いがなく、読みやすい文体とである。	文章にある程度の一貫性があり、漢字などの間違いがない。	文章に一貫性がなく、漢字などの間違いがある。	文章が支離滅裂で、句読点、文法に関して間違いが多すぎる。
省察	省察（学習に対する振り返り）が見られ、次への展開が述べられている。	省察（学習に対する振り返り）がある程度見られ、次への展開も述べられている。	省察（学習に対する振り返り）があまり見られず、次への展開もない。	省察（学習に対する振り返り）もなく、次への展開もない。

ラーニング・ポートフォリオ（テークホーム試験）

課題

授業での「到達目標」がどのように達成できたといえますか、「リフレクション（振り返り）シート」をもとに（A4 約3頁、ワード文書）にまとめてください。また、「指定図書課題・リフレクション（振り返り）シート」を証拠資料としてフォルダーに綴じて一緒に提出してください。ラーニング・ポートフォリオに副題をつけたり、コンセプト・マップを用いたりすることで全体のまとまりが良くなります。

授業の到達目標

- 1) グループ活動と討論を通して、アメリカにおけるリベラルアーツによる教養教育が研究に及ぼしている影響について理解を深めることができる。
- 2) グループ活動と討論を通して、日米の大学を比較して、両国における「教育と研究」の違いについて理解を深めることができる。

学習への省察

ラーニング・ポートフォリオをまとめるにあたって、以下の質問に答えるようにすることで、学習過程を省察でき内容を深めることができます。

- 1) この授業から何を学ぶことができましたか。あるいは、逆に、学ぶことができませんでしたか。
- 2) どのような状態で最も学ぶことができましたか。あるいは、逆に、学ぶことができませんでしたか。
- 3) なぜ、学ぶことができましたか。あるいは、なぜ、学ぶことができませんでしたか。
- 4) 学習者として何をどのように学びましたか。
- 5) この授業は、他の授業の学習やこれからの人生にどのような繋がりがありましたか。
- 6) この授業は、実践的な学習に役立ちましたか。
- 7) この授業を楽しむことができましたか。それは、どのような意味においてですか。
- 8) この授業をもう一度やり直すとしたら、学習を高めたり、向上したりするために何か違ったことをしますか。

これらのすべてに答える必要はありませんが、授業での学習過程を省察するうえで手助けになるはずです。